

健康増進普及啓発業務(健康マイレージ事業)

保健部 健康増進課
健康増進班 (23-6639)

[予算額 842千円]

新たな取組

愛知県と協働して、新たな切り口で市民の健康づくりを支援する仕組みづくりを行います。

STEP1 チャレンジシートをもらう！

STEP2 健康づくりの実践！ ポイントを貯める！

がん検診を受診する。
野菜料理をプラス一皿食べる。
プラス10分の運動をする
など…

岡崎市が示す
「健康づくりメニュー」に
取り組んでポイントを貯める

STEP3 優待カード(Myca)をもらう！ 景品抽選に応募！

★ポイントを貯めて愛知県内の協力店舗・施設で使える

「あいち健康づくり応援カード！～Myca(まいか)～」を交付

★しっかり健康づくりに取り組んだ市民は獲得ポイントに応じて景品抽選に応募！



県内約 430 店舗(27 年1月末現在)で特典が受けられる！
ドリンク一杯サービス、粗品プレゼント
レンタカー代の割引など

岡崎市

制度の啓発
チャレンジシートの配付
健康づくりメニューの提示
Mycaの交付
景品抽選
協力店舗の開拓

愛知県

制度の周知
協力店の応募・認定
ステッカー、Mycaの印刷

福祉の村施設整備業務

[予算額 125,830千円]

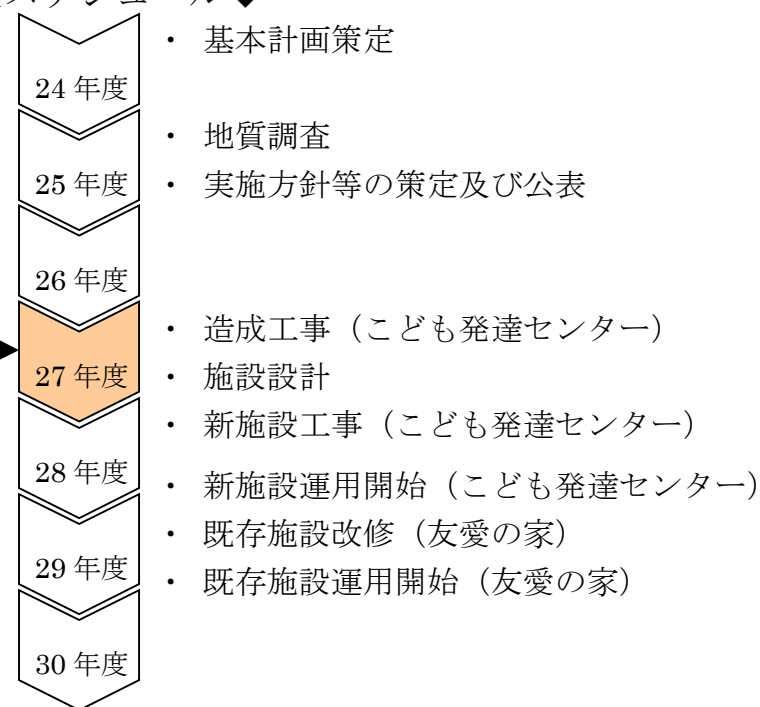
福祉部 障がい福祉課
企画整備班 (23-6566)

○相談機能、診療機能、療育機能、地域支援機能を有する発達障がい児等支援施設「こども発達センター」と障がい児・者の交流の場である「友愛の家」の整備をPFI手法により進めています。

平成 27 年度は、

- ・ 整備用地購入（公社償還）
 - ・ 造成工事
 - ・ PFI 事業契約の締結
 - ・ 施設設計
 - ・ 施設工事着工
 - ・ 道路測量設計
- を実施します。

◆事業スケジュール◆



地域医療体制の充実

〔予算額 2,581,383千円〕(人件費を除く。)

病院事務局

総務課 人事管理班 (66-7001)

用度班 (66-7017)

施設課 整備班 (66-7251)

第3次救急医療を担う地域の中核病院としての医療水準の確保及び多様化高度化する患者ニーズに対応する機能の充実を図ります。1日平均約 90 人の患者さんを受け入れている救外部門を拡張・機能充実のため、救命救急センター棟を稼働します。また、引き続き本棟の外来再編改修を進めます。

救命救急センター棟の建設 〔予算額 1,250,954千円〕

経過観察を含む緊急入院のための増床 (15 床) と救外部門を充実するため、平成 27 年 9 月に救命救急センター棟を稼働します。

外来の再編改修

〔予算額 755,048千円〕

外来機能の高度化を図るため、本棟の再編改修事業を進め、内視鏡センターの新設、泌尿器科、皮膚科などの拡張再編を実施していきます。

医療機器の整備・充実

〔予算額 464,021千円〕

高度医療のさらなる向上のため、これらの機器を導入し、市民の皆様の健康を守る病院として、信頼に応えていきます。

- (1) 検査用 多目的X線撮影システム 始め 91 品目
- (2) 手術用 人工心肺装置 始め 25 品目
- (3) その他 高圧蒸気滅菌器 始め 61 品目



医療スタッフの確保と育成

〔予算額 10,509,480千円〕

（人件費 10,398,120千円、研究研修費83,100千円、修学資金貸与金 28,260千円）

地域住民に高度な医療を提供するための最重要課題は、病院の経営基盤としての「医療スタッフの確保・育成」です。医師・看護師不足は全国的な問題となっていますが、労働環境等の改善と病院自体のステータス向上を図り、人材を確保するとともに、研修・教育環境を整え、将来の地域医療を担う人材の育成に努めます。

人 材 の 確 保

- ・ 研修医の定員（1 学年 16 名）を確保し、研修修了後は正規職員として採用する。
- ・ 7 対 1 看護体制を維持するため、修学資金の有効活用等による看護師確保、離職防止に努める。
- ・ 医師の負担軽減のため、事務作業を補助する医療秘書を確保する。
- ・ 子育て中の医療職員支援のため、託児所の定員増を図る。
- ・ 看護師の病棟での深夜勤務について 4 人体制を目指して、勤務環境の改善に努める。
- ・ 離職した看護師が、安心して職場復帰するための看護師復帰支援研修の充実を図る。



人 材 の 育 成

- ・ 総合研修センターにおいて、医療スタッフの研修を統合的に実施していく。
- ・ 学会、研修会に参加しやすい環境を整え、積極的な参加を促し、スキルアップを図る。
- ・ 認定看護師等、当院として必要な資格取得・維持について支援していく。
- ・ 専攻医などの若い医師を対象に、先進医療を学ぶため、他病院への院外研修を推進する。
- ・ 看護師個人の能力に合わせたクリニカルラダー研修により、キャリア開発を行う。
- ・ 医療系書籍、雑誌（Web 版を含む）の充実を図り、最新医療情報を提供できる体制を整える。



配食サービス業務

福祉部 長寿課
地域支援班(23-6174)

〔予算額 46,181千円〕

65 歳以上の高齢者で、要介護認定を受けている者等に配食サービス事業者が1日1食（昼食又は夕食）を配達することにより、高齢者の安否確認を行うとともに、自立支援と生活の質の向上を図ります。

＜対象者＞

〔平成 26 年度〕

- 65 歳以上のひとり暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯
 - ・要介護認定を受けている者等
 - ・80 歳以上の高齢者のみの世帯の者

〔平成 27 年度〕

- 65 歳以上のひとり暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯
 - ・要介護認定を受けている者等
 - ・75 歳以上の高齢者のみの世帯の者 **拡充**
- 65 歳以上の日中独居高齢者(非課税世帯等) **新規**



認知症地域支援事業

〔予算額 6,334千円〕

認知症カフェ運営費補助金 〔予算額 100千円〕

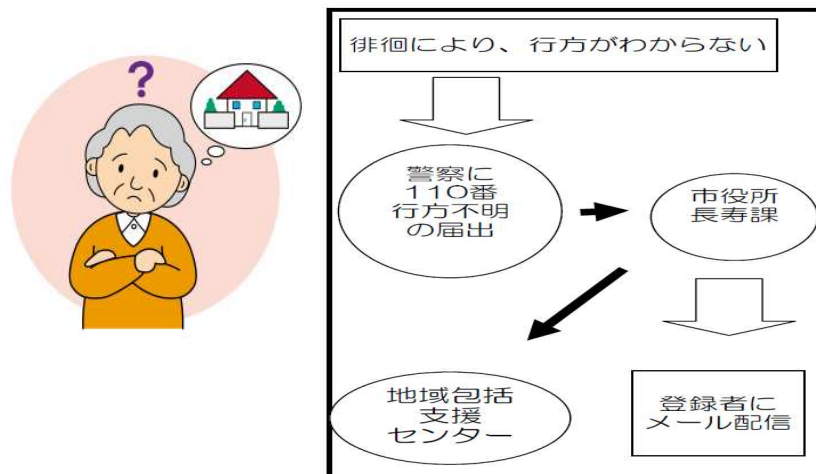
新たな取組

認知症の本人及び家族の居場所づくり、情報交換を目的とした支援拠点「認知症カフェ」の設置に対し補助します。

補助要件	補助率	上 限
1回2時間程度年4回以上 専門職員を配置	1/2	20,000 円

岡崎おかえりメール 〔予算額 157千円〕

認知症徘徊者搜索の情報提供のためのメール配信を見守り協力者に実施します。

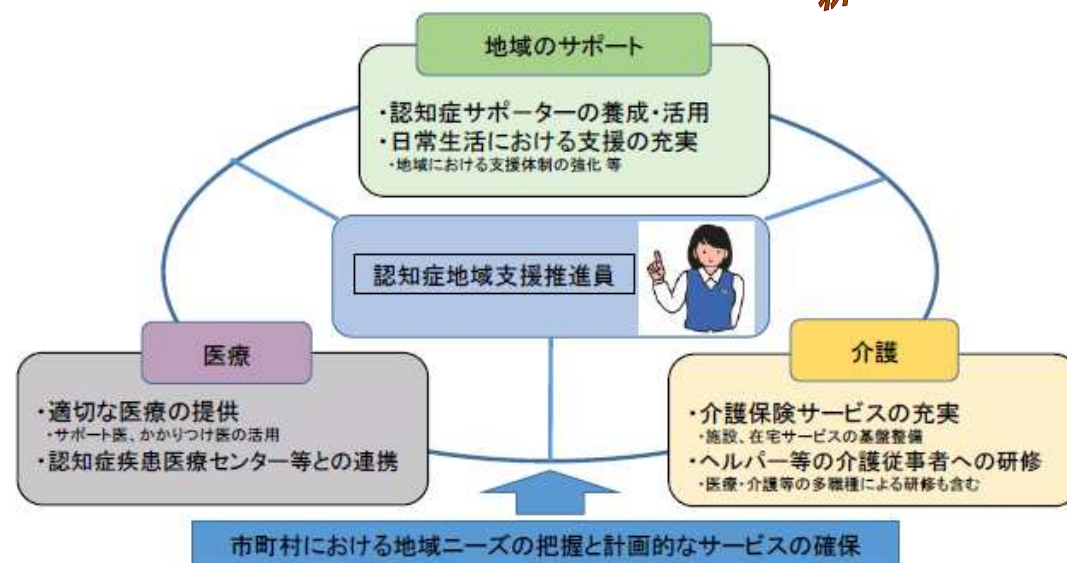


福祉部 長寿課
予防班 (23-6836)

認知症地域支援推進員等設置事業 〔予算額 6,077千円〕

認知症の方が住み慣れた環境で暮らし続けられるように本人及び家族を支援する相談業務を実施します。

新たな取組



放課後対策施設整備業務

〔予算額 36,545千円〕

こども部 こども育成課
こども育成班 (23-6330)

全ての就学児童のための放課後対策を推進するため、一体型を中心とした放課後児童クラブと放課後子ども教室の計画的な整備を進めます。

- 放課後の子どもたちが安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう施設整備実施設計業務を実施します。
(豊富学区こどもの家・児童育成センター)
- 待機児童が多く生じている学区に児童育成センターを整備します。
(井田・大樹寺・六ツ美西部学区)
- 放課後や長期休暇の児童の居場所となる環境を充実するため、造形図書室を広くします。(竜美丘学区こどもの家)



認可外保育施設補助業務

〔予算額 11,619千円〕

こども部 保育課
管理班 (23-6832)

市内の認可外保育施設を利用する児童の健康診断の費用、施設の運営に係る必要経費及び低年齢・障がいのある児童の受入れに係る人件費の一部を補助することにより、認可外保育施設の保育の質の向上及び安全で衛生的な保育環境の確保を図ります。



健康診断料補助金(保護者負担) 拡充	施設運営費補助金(施設設置者負担) 新規
【対象】 市内在住でかつ継続して1か月以上入所している児童の保護者	【対象】 認可外保育施設指導監督基準適合証明書の交付を受けている施設
【補助内容】 入所児童健康診断受診に要する経費 (補助上限額引上げ 1,000 円→2,000 円／1回)	【補助内容】 保健衛生費、園児賠償責任保険掛金、管理費及び人件費

保育園園舎建替業務

〔予算額 784,561千円〕

こども部 保育課
総務施設班 (23-6175)
管理班 (23-6832)

【業務概要】

安全で快適な環境で保育を行うために、老朽化が著しい公立2園及び私立1園の整備を進めます。

◆公立保育園園舎建替 〔予算額 663,203 千円〕

○百々保育園

完成予定

計画概要

平成 25 年度 実施設計、地質調査等
平成 26 年度 仮設園舎建設
平成 26-27 年度 園舎建替工事

新園舎の概要

敷地面積 2,505 m²
建物構造 鉄筋コンクリート造 一部木造
2階建
延床面積 約 1,610 m²

○山中保育園

計画概要

平成 26 年度 道路等測量設計
平成 27 年度 実施設計、道路拡幅工事
平成 28-29 年度 園舎建替工事



百々保育園完成イメージ



◆私立保育園園舎建替補助 〔予算額 121,358 千円〕

○渡保育園

計画概要

平成 26 年度 実施設計、地質調査等
平成 27 年度 園舎建替工事

新園舎の概要

敷地面積 2,397 m²
建物構造 鉄骨造 2階建
延床面積 約 1,300 m²

完成予定

生活保護施設整備事業補助業務

福祉部 生活福祉課
総務班 (23-6864)

〔予算額 377,800千円〕

【事業概要】

社会福祉法人が運営する生活保護受給者に住居を提供する「宿所提供施設」、技能取得と就労機会の提供を実施する「授産施設」の建替え整備に係る経費の一部を助成し、施設利用者の福祉の向上を図ります。

※「宿所提供施設」は身体上又は精神上の理由により、養護及び生活指導を実施する「更生施設」に変更されます。

【施設概要】

- 更生施設(定員50名)
構造 鉄骨造 3階建
延床面積 約1,350㎡
- 授産施設(定員50名)
構造 鉄骨造 2階建
延床面積 約585㎡

